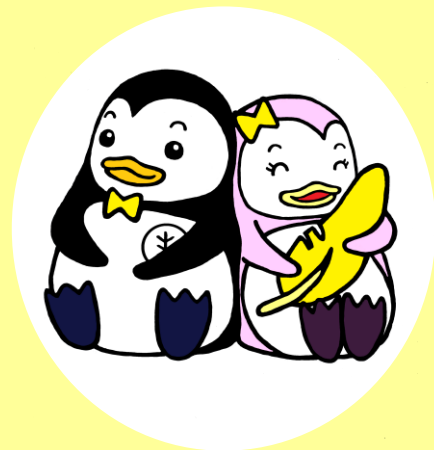


中央図書館 市民向け講座

「保護司」という ボランティア

～立ち直りと暮らしを支える
地域のネットワーク～



10月10日(土)

14時00分～15時30分（開場13時30分）

参加無料

※ノベルティを
ご用意しています。
（汚れ落とし石鹸）



会場

札幌市中央図書館 3階講堂
（中央区南22条西13丁目1-1）

「保護司」という言葉は知っていても、実際にどんな活動をしているかご存じでしょうか。
「保護司」は、特別な資格は必要なく、これまで培った人生経験や温かく見守る心を
活かせる身近なボランティアです。

この講座では、現役の保護司が活動内容について具体的にお話しします。

また、保護司制度のほか、生活の基盤を支える「住まいの支援」の取組についても、
それぞれ関係職員から分かりやすくご紹介します。

誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、まずは知ることから始めてみませんか。

講師

- ・『「保護司」制度について』（伊野 裕樹氏／札幌保護観察所）
- ・『「保護司」という社会に貢献するボランティア活動のご紹介・体験談』（森 裕氏／札幌市保護司会連絡協議会）
- ・『相談窓口「みな住まいる札幌」等の居住支援活動のご紹介』（西山 健一氏／札幌市居住支援協議会）

定員

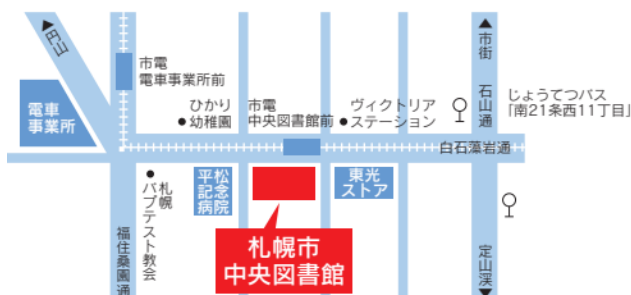
100人 事前申込は不要です。直接会場へお越しください。

問い合わせ

札幌市中央図書館（調査相談係）

TEL 011-512-7355

SAPPORO



さっぽろ市
02-S03-26-1908
R8-2-1229